

# 令和6年2月安芸市教育委員会定例会議 議事録

## 開会および閉会

令和6年2月22日 8時57分開会 9時32分閉会

安芸市役所第7会議室

## 出席委員の氏名

教育長 藤田 剛志

教育委員 森尾 昭博 ○門脇 茂利 ○山村 泰秋 (小松委員欠席)

※○印は署名委員

## 委員を除く出席者

学校教育課 大坪 浩久 教育次長兼学校教育課長

清岡 幹 学校教育係長

篠原 博之 指導主事

藤野 智恵子 学校教育係主幹

生涯学習課 藤田 隆史 生涯学習課長兼少年育成センター所長

兼女性の家館長兼図書館長

楠瀬 奉孝 生涯学習係長兼市民会館事務局長

高橋 峰彦 スポーツ振興係長

濱渦 美智 課長補佐兼文化財係長

田中 秀樹 人権学習係長兼主幹 (少年育成センター担当)

西村 宜子 課長補佐兼市民館長

教育研究所 安養寺 仁 安芸市教育教育研究所長

## 議事の経過

開会 8時58分

開会挨拶 藤田教育長

(議案について)

議案第24号 令和5年度安芸市一般会計補正予算(第6号)について

○清岡学校教育係長 説明

大きく減っているのが、決算見込みによる減、会計年度任用職員の雇用についての予算の不用額を減じたものが大きい。小学校管理事務費では、6年度に赤野小学校の自校式給食を廃止し、給食センターから運ばれてくるようになることに伴う給食搬入口改修工事及び施工監理費を前倒し計上している。小学校情報教育推進事業の、指導者用デジタル教科書ライセンス使用料については、来年度の教科書改訂により必要となるデジタル教科書のライセンス使用料となる。最後に、学校給食管理施設運営事業では、赤野小学校の自校式給食廃止に伴い必要となる配送車購入を6年度の前倒しで

計上している。

- 藤田生涯学習課長兼少年育成センター所長兼女性の家館長兼図書館長 説明  
全体的には決算見込みによる減。市民会館施設管理費での、市民会館のエアコン移設については、旧市庁舎から持って行って入れ替えることになっている。

この議案についての質問及び討論の要旨

なし（承認）

- 藤田教育長

赤野小学校の給食については来年度2学期からの自校式からセンター方式に移行するというので、おそらく夏休みごろの工事となるために前倒しでの予算計上となる。

議案第25号 令和6年度安芸市一般会計予算について

- 清岡学校教育係長 説明

全体としては統合中学校関連がなくなるため金額としては大幅に減っている。

新しい事業ではまず、検定受検支援事業として、英検や漢検、数検など検定料の補助金を創設している。内容としては受検料の補助で、目標をもって勉強に取り組む、学習の定着化を目的として事業を行う。他市町村にもこの制度はあるが、年2回等という制限はあるけれども、全額補助は安芸市だけかと思う。続いて、無料塾運営事業であるが、統合中学校を立ち上げたときに無料塾も運営する、ということを書いてきた。その費用として年間9,412,000円を計上している。内容は数学と英語について参加希望者を募り、成績別にある程度のグループ分けをしたうえでの個別指導を実施する。

- 大坪教育次長兼学校教育課長

5月の連休明けより始め、週1回土曜日の開講で、夏休み、冬休みも開講する予定である。

- 清岡学校教育係長

中学校教育振興事業費の中で、従来通学支援補助金があったものに定期代補助金を新しく組み込んだ。これはごめん・なはり線を利用して通学する者に対する補助であるが、安芸駅から中学校までの通学に自転車が必要ということでの自転車の購入補助金も新設している。教員業務支援員、特別支援教育支援員については予算はついているが現状基準人数に足りていない状況になっている。

- 楠瀬生涯学習係長兼市民会館事務局長

市制70周年記念コンサートを実施するよう予算計上をしている。公民館管理運営費の昇降リフト工事は危機管理課の予算で買うよう調整しているのでこれは削除する。

- 濱渦生涯学習課長補佐兼文化財係長

文化財保存事業のなかの赤野獅子舞コミュニティ助成は抽選に漏れたため削除する。歴史民俗資料館管理運営費では、歴史民俗資料館と書道美術館のホームページの改修を行うための予算を計上、埋蔵文化財発掘調査事業では、一部作業の外注を行うための予算を計上している。

- 高橋スポーツ振興係長

新規事業としては、スポーツキャンプのまちづくり事業を新たに事業立てしている。内容としては、体育振興事業費と体育施設管理運営費の中にあつた、スポーツキャン

プに関するものをこの事業に統合している。スポーツ合宿への支援事業補助金、阪神公式戦の冠協賛試合の負担金、阪神秋季キャンプに関する事、全日本大学女子硬式野球大会に関する事など、となる。体育施設管理運営費のなかでは、野球場のラバーフェンス改修工事があるが、この費用については宝くじ振興基金のほうに事業申請をしており、採択を受けたらこの工事を行うこととしている。

○西村生涯学習課長補佐兼市民館長

新しいものとしては、隣保管理運営事業のなかの Wi-Fi 環境整備等工事がある。これは住民からの要望で、市民館で Wi-Fi を使えるようにしてほしい、自分のスマホでは画面が小さいので、市民館のパソコンで画面を見られるようにしてほしい、という要望から予算計上をしている。

この議案についての質問及び討論の要旨

○森尾委員

70 周年記念コンサートはどのようなことを考えているか

○楠瀬生涯学習係長兼市民会館事務局長

弘田龍太郎の曾孫で日本音楽集団という、和楽器のオーケストラ集団に所属している方がいるので、その方を中心とした和楽器コンサートを計画している。これも宝くじの助成金にエントリーしていて、その採択ができ次第ではあるが、今のところ 11 人ぐらいで考えている。これは 4 月に入って採択がわかってからのこととなる。

○藤田教育長

補正予算については 3 月議会において市議にも説明をする。

(承認)

議案第 26 号 令和 6 年度安芸市教育行政方針の承認について

○清岡学校教育係長

来年度の教育行政方針については各校全教員に配るようになっているが、何か気になる点があればご意見をいただきたい。

○森尾委員

p 5、2 (2) 「教員主導の授業」という部分については、かなり前からそのような授業は行っていないので削除をお願いしたい。それと、p 7、4 (2) の「一人一人」という部分、他のところは「一人ひとり」という書き方をしているので統一したい。また、p 10、9 (1) のなかの「校長のリーダーシップのもと」というのは、これだけに限らず、学校でのすべてのことは校長のリーダーシップのもとに行われているので、敢えてそう書く必要があるのか。

○大坪教育次長兼学校教育課長

不要だと思う。

○森尾委員

p 14、9 (1) イ のなかの「必要に応じて互いに補完」の「補完」はもっと具体的な言葉にならないだろうか。

○藤田教育長

指摘のあった部分については、訂正したり、表現を改めたりしていく。

この議案について (承認)

- 議案第27号 安芸市立歴史民俗資料館条例等の一部を改正する条例について  
議案第28号 安芸市立歴史民俗資料館条例施行規則の一部を改正する規則について  
議案第29号 安芸市立書道美術館条例施行規則の一部を改正する規則について

○濱渦生涯学習課長補佐兼文化財係長

安芸市歴史民俗資料館、書道美術館、五藤家安芸屋敷の休館日を改める。

従来は月曜日が休館、月曜日が祝日にあたる時は開館していたが、近年、歴史や書道美術館での業務が増え、人員も増えている中、祝日と週休日の代休をそれぞれ振替取得していると、職員全員が揃う日が少なくなり、事務に支障がでてきているため、火曜日を休館としてその日を振替休日にして全員が休むようにし、それぞれがバラバラに振替休日を取らないようにする。

この議案について（承認）

- 議案第30号 安芸市放課後児童支援員のキャリアアップによる会計年度任用職員の給料等の調整額の支給に関する規則の一部を改正する規則について

○楠瀬生涯学習係長兼市民会館事務局長

安芸市直営の学童保育所で働く会計年度任用職員のキャリアアップ手当（資格手当）の支給に関する規則の改正となる。学童保育所で働くには、県の認定資格である「放課後児童支援員」という資格を持つ人が必ずいなくてはならないし（支援員の資格を持たない者は「補助員」となる）

支援員になるためには県の研修を受けなくてはならない。この研修の受講資格としては保育士や教員免許などの保持とともに一定の実務経験が必要であり、学童保育には支援員の配置が義務づけられているが、学童保育は現在、人員不足であるため、県の研修を受けていなくても受講条件や実務経験など一定の条件を満たしていれば支援員とみなして取り扱うことができる。しかし、みなし支援員に対してはキャリアアップ手当は支給しないこととするを規則として明記する。また、現在時間額だけでなく日額で雇用している者もいるため、第3条の中の「時間額」の前に「日額または」を加える。

○藤田教育長

みなしの有資格者については現在キャリアアップ手当は支給していないのか。

○楠瀬生涯学習係長兼市民会館事務局長

有資格者のなかでも保育士や教員免許を持つ者は、それだけで給料の格付けが上になるので、キャリアアップ手当は支給していない。研修を受講していない、保育士や教員免許を持つ者と、補助員が現在給料が同じなので、ここに差をつけるためにキャリアアップ手当を支給することになる。

この議案について（承認）

（諸般の報告について）

（学校教育課）

○篠原指導主事

2月1日 組織力向上事業学校訪問があった（安芸第一小）

東部の田中アドバイザーが理科専科の学校訪問を実施した。

2月5日 安芸市研究主任会が行われた。(今年度のまとめ)

2月14日 安芸市いじめ問題対策連絡協議会が開催した

2月20日 アウトリーチ型 SC ヒアリングが行われた。竹口先生の今年度の取り組みについて、県の人権教育課とヒアリングを行った。

2月28日 校長会実施予定。

○清岡学校教育係長

2月21日 統合中学校の新築工事完成検査が行われた。今日(22日)から本格的に備品の納入や、本工事以外の工事(LAN系、通信系など)が行われていく。

2月26日 児童生徒表彰が16時半から市民会館で行われる。山村委員には授賞者になっていただいているのでご協力をお願いしたい。

(生涯学習課)

(生涯学習係)

○楠瀬生涯学習係長兼市民会館事務局長

2月3日 童っ子が図書館で開催される。今月は大人12人、子ども15人とたくさん参加があった。

2月20日 元気館でブックスタートを実施した。

(スポーツ振興係)

○高橋スポーツ振興係長

2月からスポーツの合宿が始まる。第一弾として2月10日から福山大学野球部が合宿を行った。2月17日からは社会人野球の三菱重工 EAST が26日まで合宿を行っている。(冊子には記載がないが)2月23日には少年野球の野球教室が開催される。

2月26日には三菱重工 EAST と、この後合宿に入る、関西大学の野球部のオープン戦が開催される。

(文化財係)

○濱渦生涯学習課長補佐兼文化財係長

けさの高知新聞にも掲載されたが、現在「安芸のおひなさま展」を開催している。

先々週、下山小2年生、3年生が来館、非常に興味を持ち、学芸員がたじたじになる位に質問をたくさんしてくれた。来週は穴内小学校が来館予定。

(市民館)

○西村生涯学習課長補佐兼市民館長

2月5日月曜日、西浜公民館地区意見交換を実施した。令和5年度の行事についての振り返りを行った。参加18名。

(人権学習係)

○田中人権学習係長兼主幹(少年育成センター担当)

2月1日 安芸市人権教育研究協議会理事会を開催した。全人教大会の反省や、来年度以降の役割分担の確認などを行った。参加者8名。

(女性の家)

○田中人権学習係長兼主幹(少年育成センター担当)

2月6日に、3月17日に開催される女性の家まつりの実行委員会が開催された。  
2月10日に、サークル長会（女性の家利用サークルのサークル長会）が開催され、その際にも女性の家まつりのことについて話し合った。  
2月29日の実行委員会が最後となり、本番を迎えることになる。

（育成センター）

○田中人権学習係長兼主幹（少年育成センター担当）

2月4日に、陶芸館で放課後子ども教室主催でシーサー作り教室を開催した。子ども14人の参加があった。  
2月9日に高知県少年補導育成センター連絡協議会東部ブロック会が安芸市防災センターで開催された。安芸警察署の方より補導の仕方などの講演会や議案協議を行った。参加者は各市町村から16名参加があった。  
2月20日に青少年育成安芸市民会議第2回推進委員会が開催された。

（教育研究所）

○安養寺教育研究所長

2月2日に（今年度最後の）教育研究所の運営委員会が開催された。  
2月13日に、第4回市教研運営委員会が開催された。各学校の校長先生が集まって会議がなされた。来年度からは市教研は安芸市連絡協議会として小中の連携を大事にする会として切り替えていき、いままでは教育研究所が事務局をしていたが、これからは学校が中心となる。統合中学校の教頭、小中学校の教頭の代表2名、それと教育研究所が事務局として運営していく。このことは、今年1年かけて運営委員会を開きながら、7年度からは、先生方が子どもたちをどう育てていくか、という会にしていきたい。  
2月13日から20日まで、ふれあい教室からの学校訪問を行った。  
2月17日には野生塾で餅つきを行った。参加者は79名。いままでの最高の人数だった。臼7つでそれぞれ2～3回ずつ餅つきをした。  
2月26日はふれあい教室のお別れ遠足。今のところ小学生が5名、中学生が4名参加予定。  
2月27日に、今年度最後の支援センター運営委員会を行う。

（9時45分閉会）

(署 名)

教育委員

---

---

調製者

学校教育課 藤野 智恵子